

特別展示 発掘された瓦窯

<http://www.kyoto-arc.or.jp>
(財)京都市埋蔵文化財研究所・京都市考古資料館



瓦窯の位置

京都市内には古代の瓦窯跡が多数あります。これらは瓦研究の先駆者により、昭和5年(1930)には発掘調査が行なわれています。平安京の造営と深く関わりのある栗栖野瓦窯跡をはじめ、平安時代以前の寺院に関する瓦窯跡の発掘調査による資料で、窯跡をたどってみましょう。

- 1 元稻荷窯跡 / 市内最古の窯で昭和38年に調査。有段式の竈窯。
- 2 北野廃寺瓦窯跡 / 昭和54年に調査。竈窯5基、ロストル式平窯1基を確認。
- 3 深泥池瓦窯跡 / 昭和5年に竈窯1基発見。昭和59年に竈窯2基を調査。
- 4 蟹ヶ坂瓦窯跡 / 西賀茂窯跡群最古の窯。昭和58年に調査。竈窯4基からなる瓦專業窯。
- 5 鎮守庵瓦窯跡 / 昭和46年に調査。南北2群に分かれ、3基の平窯と灰原を確認。
- 6 角社瓦窯跡 / 昭和45・46・54年に調査。東西2群に分かれるロストル式平窯7基を確認。
- 7 醍醐ノ森瓦窯跡 / 昭和48年に道路工事の際、ロストル式平窯1基を発見。
- 8 上ノ庄田瓦窯跡 / 昭和15年・平成7～12年に調査。工房跡と平窯2基を発見。
- 9 河上瓦窯跡 / 昭和55年の立会調査で平窯の焼成室を確認。
- 10 大宮北山ノ前瓦窯跡 / 昭和40年に平窯1基発見。昭和54年の立会調査で灰原を確認。
- 11 栗栖野瓦窯跡 / 昭和5年の調査を始め、数多く調査。奈良から平安時代の窯24基を確認。
- 12 小野瓦窯跡 / 平成15年に調査。ロストル式平窯1基を確認。
- 13 南ノ庄田瓦窯跡 / 平窯3基。昭和60年の調査でロストル式の平窯を確認。
- 14 森ヶ東瓦窯跡 / 昭和53・60～62年の試掘・立会調査でロストル式平窯などを確認。
- 15 安井西裏瓦窯跡 / 平成9年の調査で新発見の瓦窯。ロストル式平窯3基で平安京に隣接。
- 16 池田瓦窯跡 / 昭和58年に調査。ロストル式平窯3基を確認。

平安時代以前の 瓦窯跡



1 元稻荷窯跡・出土瓦



2 出土瓦



2 北野廃寺瓦窯跡



3 深泥ヶ池瓦窯跡



4 蟹ヶ坂瓦窯跡



4 出土瓦



11 栗栖野6号窯



11 窯詰めの復原

平安宮・京の
瓦窯跡



5 鎮守庵瓦窯跡4号窯



5 出土瓦



6 角社瓦窯跡西群1号窯(左)・東群2号窯(右)



7 醍醐の森瓦窯跡の遠景(左)・燃烧室(右)



11 栗栖野瓦窯跡21~23号窯



栗栖野瓦窯跡21号窯



8 上ノ庄田瓦窯跡と工房跡の台地



上ノ庄田瓦窯跡1号窯



11 栗栖野瓦窯跡7~11号窯



11 栗栖野瓦窯出土緑釉瓦



栗栖野瓦窯跡8号窯



栗栖野瓦窯跡10号窯



12 小野瓦窯跡1号窯



13 南ノ庄田瓦窯跡2号窯



13 出土鬼瓦



15 安井西裏瓦窯跡



16 池田瓦窯跡1~3号窯(上)・1号窯(下)